

財政事情の公表

(令和7年度下半期：令和7年10月1日から令和8年3月31日まで)

《 目 次 》

1	収入及び支出の概況	1
	(1) 一般会計及び各特別会計の予算状況	1
	① 一般会計	1
	② 国民健康保険事業特別会計	2
	③ 後期高齢者医療特別会計	2
	④ 介護保険事業特別会計	3
	(2) 一般会計及び各特別会計の執行状況	4
	① 一般会計	4
	② 国民健康保険事業特別会計	5
	③ 後期高齢者医療特別会計	5
	④ 介護保険事業特別会計	6
2	住民の負担の概況	6
	(1) 市税の収入状況	6
	(2) 市税の負担状況	6
3	市債及び一時借入金の状況	7
	(1) 市債	7
	(2) 一時借入金	7
4	財産の状況	8
5	令和8年度当初予算の概要	9
	(1) 一般会計及び各特別会計の予算規模	9
	① 一般会計	9
	② 国民健康保険事業特別会計	11
	③ 後期高齢者医療特別会計	11
	④ 介護保険事業特別会計	12

はじめに

市の財政事情は、南九州市財政事情の公表に関する条例により毎年2回公表することになっており、今回は、令和7年10月1日から令和8年3月31日までの期間の財政事情を公表するものであります。

令和8年3月31日現在の令和7年度予算は、一般会計で320億7,662万円、国民健康保険事業特別会計52億2,580万5千円、後期高齢者医療特別会計6億9,239万円、介護保険事業特別会計57億256万2千円となっています。これらの予算の執行で、福祉医療の充実、生活環境の整備、農業及び商工観光などの産業振興、消防・防災体制の整備、教育の振興など住民福祉の向上に向けて積極的な施策を推進してきました。

令和8年度当初予算は、一般会計255億2,800万円、国民健康保険事業特別会計49億7,000万円、後期高齢者医療特別会計7億7,500万円、介護保険事業特別会計54億2,100万円となりました。

令和8年度の予算編成にあたりましては、行政改革大綱、集中改革プラン及び中期財政計画に基づき、長期的視点に立った持続可能で健全な財政運営に努めるとともに、第二次総合計画において掲げた都市将来像の実現に向けた諸施策を確実に推進するため、選択と集中を徹底したメリハリのある予算編成としました。特に、地域の発展と住民福祉の向上を図るため、「子育て支援の充実」、「教育環境の充実」などに重点的に予算配分を行い、激変する社会経済情勢や高度化・多様化・複雑化する行政需要に創意工夫を持って的確に対応していきます。

市民の皆様には、この公表を通じて、市の財政事情についてご理解をいただき、今後の市政運営になお一層のご協力をお願いいたします。

令和8年5月1日

南九州市長 塗 木 弘 幸

1 収入及び支出の概況

(1) 一般会計及び各特別会計の予算状況

(構成比は、四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。)

① 一般会計

令和7年度の9月末現計予算額は334億6,992万6千円(繰越事業分15億2,759万2千円を含む)でしたが、その後7回の補正を行い、最終予算額は336億421万2千円となっています。

【歳入予算額の状況】

(単位：千円、%)

区 分	令和7年9月末 現計予算額	令和7年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 市税	3,749,215	0	3,749,215	11.2
2 地方譲与税	377,265	0	377,265	1.1
3 利子割交付金	658	0	658	0.0
4 配当割交付金	7,613	0	7,613	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	6,743	0	6,743	0.0
6 法人事業税交付金	55,942	0	55,942	0.2
7 地方消費税交付金	820,000	0	820,000	2.4
8 ゴルフ場利用税交付金	14,080	0	14,080	0.0
9 環境性能割交付金	15,000	0	15,000	0.0
10 地方特例交付金	24,800	0	24,800	0.1
11 地方交付税	7,882,587	311,028	8,193,615	24.4
12 交通安全対策特別交付金	5,000	0	5,000	0.0
13 分担金及び負担金	139,606	△ 18,204	121,402	0.4
14 使用料及び手数料	412,149	△ 230	411,919	1.2
15 国庫支出金	4,804,548	382,128	5,186,676	15.4
16 県支出金	2,779,699	306,083	3,085,782	9.2
17 財産収入	109,414	5,188	114,602	0.3
18 寄附金	2,520,111	△ 503,885	2,016,226	6.0
19 繰入金	2,978,256	△ 49,791	2,928,465	8.7
20 繰越金	795,449	0	795,449	2.4
21 諸収入	230,091	42,669	272,760	0.8
22 市債	5,741,700	△ 340,700	5,401,000	16.1
合 計	33,469,926	134,286	33,604,212	100.0

※ 令和6年度からの繰越事業を含む。

【歳出予算額の状況】

(単位：千円、%)

区 分	令和7年9月末 現計予算額	令和7年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 議会費	151,969	1,009	152,978	0.5
2 総務費	7,433,699	15,427	7,449,126	22.2
3 民生費	8,413,403	113,814	8,527,217	25.4
4 衛生費	2,556,293	△ 291,422	2,264,871	6.7
5 農林水産業費	2,102,570	373,374	2,475,944	7.4
6 商工費	2,346,681	△ 175,716	2,170,965	6.5
7 土木費	2,402,798	△ 120,763	2,282,035	6.8
8 消防費	1,111,101	△ 2,532	1,108,569	3.3
9 教育費	2,624,217	△ 96,703	2,527,514	7.5
10 災害復旧費	1,488,705	△ 204,134	1,284,571	3.8
11 公債費	1,866,542	△ 4,283	1,862,259	5.5
12 諸支出金	964,753	527,093	1,491,846	4.4
13 予備費	7,195	△ 878	6,317	0.0
合 計	33,469,926	134,286	33,604,212	100.0

※ 令和6年度からの繰越事業を含む。補正額には充用額を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

令和7年度の9月末現計予算額は51億7,644万8千円でしたが、その後2回の補正を行い、最終予算額は52億2,580万5千円となっています。

【歳入予算額の状況】

(単位：千円、%)

区 分	令和7年9月末 現計予算額	令和7年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 国民健康保険税	804,006	△ 39,174	764,832	14.6
2 使用料及び手数料	300	0	300	0.0
3 国庫支出金	1,207	0	1,207	0.0
4 県支出金	3,917,618	19,222	3,936,840	75.3
5 財産収入	40	18	58	0.0
6 繰入金	448,073	△ 4,095	443,978	8.5
7 繰越金	1	73,386	73,387	1.4
8 諸収入	5,203	0	5,203	0.1
合 計	5,176,448	49,357	5,225,805	100.0

【歳出予算額の状況】

(単位：千円、%)

区 分	令和7年9月末 現計予算額	令和7年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 総務費	17,723	△ 769	16,954	0.3
2 保険給付費	3,808,825	23,952	3,832,777	73.3
3 国民健康保険事業費納付金	1,265,390	0	1,265,390	24.2
4 保健事業費	75,359	△ 8,899	66,460	1.3
5 基金積立金	40	18	58	0.0
6 公債費	10	0	10	0.0
7 諸支出金	4,101	35,055	39,156	0.7
8 予備費	5,000	0	5,000	0.1
合 計	5,176,448	49,357	5,225,805	100.0

③ 後期高齢者医療特別会計

令和7年度の9月末現計予算額は7億172万9千円でしたが、その後4回の補正を行い、最終予算額は6億9,239万円となっています。

【歳入予算額の状況】

(単位：千円、%)

区 分	令和7年9月末 現計予算額	令和7年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 後期高齢者医療保険料	460,166	13,690	473,856	68.4
2 使用料及び手数料	50	0	50	0.0
3 繰入金	240,968	△ 25,020	215,948	31.2
4 繰越金	1	1,991	1,992	0.3
5 諸収入	544	0	544	0.1
合 計	701,729	△ 9,339	692,390	100.0

【歳出予算額の状況】

(単位：千円、%)

区 分	令和7年9月末 現計予算額	令和7年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 総務費	8,553	△ 1,359	7,194	1.0
2 後期高齢者医療広域連合納付金	692,145	△ 9,049	683,096	98.7
3 諸支出金	531	1,069	1,600	0.2
4 予備費	500	0	500	0.1
合 計	701,729	△ 9,339	692,390	100.0

④ 介護保険事業特別会計

令和7年度の9月末現計予算額は57億1,981万円でしたが、その後3回の補正を行い、最終予算額は5億256万2千円となっています。

【歳入予算額の状況】

(単位：千円、%)

区 分	令和7年9月末 現計予算額	令和7年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 保険料	923,630	0	923,630	16.2
2 使用料及び手数料	50	0	50	0.0
3 国庫支出金	1,486,843	△ 1,180	1,485,663	26.1
4 支払基金交付金	1,413,371	△ 1,211	1,412,160	24.8
5 県支出金	781,015	△ 728	780,287	13.7
6 財産収入	978	352	1,330	0.0
7 繰入金	860,008	△ 14,481	845,527	14.8
8 繰越金	251,229	0	251,229	4.4
9 諸収入	2,686	0	2,686	0.0
合 計	5,719,810	△ 17,248	5,702,562	100.0

【歳出予算額の状況】

(単位：千円、%)

区 分	令和7年9月末 現計予算額	令和7年10月以降 補正額	最終予算額	構成比
1 総務費	124,959	△ 13,479	111,480	2.0
2 保険給付費	5,107,430	0	5,107,430	89.6
3 地域支援事業費	198,130	△ 5,349	192,781	3.4
4 基金積立金	74,912	1,580	76,492	1.3
5 公債費	1	0	1	0.0
6 諸支出金	213,578	0	213,578	3.7
7 予備費	800	0	800	0.0
合 計	5,719,810	△ 17,248	5,702,562	100.0

(2) 一般会計及び各特別会計の執行状況

① 一般会計

令和8年3月31日までの収入済額は236億1,482万9千円で、最終予算額に対する収入割合は70.3%となっています。また、支出済額は242億7,600万6千円で、最終予算額に対する支出割合は72.2%となっています。

【歳入の執行状況】

(単位：千円、%)

区 分	最終予算額	調定額	収入済額	執行率
1 市税	3,749,215	4,014,456	3,827,075	102.1
2 地方譲与税	377,265	385,871	249,070	66.0
3 利子割交付金	658	4,510	4,510	685.4
4 配当割交付金	7,613	12,103	12,103	159.0
5 株式等譲渡所得割交付金	6,743	20,339	20,339	301.6
6 法人事業税交付金	55,942	56,077	56,077	100.2
7 地方消費税交付金	820,000	921,735	921,735	112.4
8 ゴルフ場利用税交付金	14,080	14,299	14,299	101.6
9 環境性能割交付金	15,000	20,911	20,911	139.4
10 地方特例交付金	24,800	26,956	26,956	108.7
11 地方交付税	8,193,615	8,353,230	8,353,230	101.9
12 交通安全対策特別交付金	5,000	3,866	3,866	77.3
13 分担金及び負担金	121,402	112,323	106,051	87.4
14 使用料及び手数料	411,919	417,912	395,500	96.0
15 国庫支出金	5,186,676	4,499,062	3,342,500	64.4
16 県支出金	3,085,782	2,560,130	2,211,635	71.7
17 財産収入	114,602	117,339	115,130	100.5
18 寄附金	2,016,226	2,548,736	1,989,742	98.7
19 繰入金	2,928,465	121,194	121,194	4.1
20 繰越金	795,449	795,450	795,450	100.0
21 諸収入	272,760	322,908	161,656	59.3
22 市債	5,401,000	865,800	865,800	16.0
23 自動車取得税交付金	0	0	0	0.0
合 計	33,604,212	26,195,207	23,614,829	70.3

※ 令和6年度からの繰越事業を含む。

※ 歳入の過不足について、国庫支出金、県支出金及び地方債等は、5月31日までの出納整理期間中に収入されるため、歳出への不足額は財政調整基金等から繰替運用を行い対応しています。

【歳出の執行状況】

(単位：千円、%)

区 分	最終予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 議会費	152,978	147,350	146,852	96.0
2 総務費	7,449,126	7,053,499	3,951,423	53.0
3 民生費	8,527,217	8,095,781	7,751,328	90.9
4 衛生費	2,264,871	2,056,338	1,967,741	86.9
5 農林水産業費	2,475,944	1,980,557	1,792,280	72.4
6 商工費	2,170,965	2,004,807	1,516,044	69.8
7 土木費	2,282,035	1,923,249	1,503,039	65.9
8 消防費	1,108,569	1,054,231	907,459	81.9
9 教育費	2,527,514	2,380,400	2,279,549	90.2
10 災害復旧費	1,284,571	588,917	394,526	30.7
11 公債費	1,862,259	1,860,811	1,860,811	99.9
12 諸支出金	1,491,846	225,198	204,954	13.7
13 予備費	6,317	0	0	0.0
合 計	33,604,212	29,371,138	24,276,006	72.2

※ 令和6年度からの繰越事業を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

令和8年3月31日までの収入済額は48億7,823万6千円で、最終予算額に対する収入割合は93.3%となっています。また、支出済額は46億3,710万9千円で、最終予算額に対する支出割合は88.7%となっています。

【歳入の執行状況】

(単位：千円、%)

区 分	最終予算額	調定額	収入済額	執行率
1 国民健康保険税	764,832	922,777	813,606	106.4
2 使用料及び手数料	300	617	248	82.7
3 国庫支出金	1,207	1,204	1,204	99.8
4 県支出金	3,936,840	3,850,771	3,613,924	91.8
5 財産収入	58	54	54	93.1
6 繰入金	443,978	370,038	370,038	83.3
7 繰越金	73,387	73,386	73,386	100.0
8 諸収入	5,203	5,584	5,776	111.0
合 計	5,225,805	5,224,431	4,878,236	93.3

【歳出の執行状況】

(単位：千円、%)

区 分	最終予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	16,954	14,406	13,028	76.8
2 保険給付費	3,832,777	3,302,360	3,301,478	86.1
3 国民健康保険事業費納付金	1,265,390	1,265,388	1,265,388	100.0
4 保健事業費	66,460	53,921	50,661	76.2
5 基金積立金	58	54	54	93.1
6 公債費	10	0	0	0.0
7 諸支出金	39,156	37,723	6,500	16.6
8 予備費	5,000	0	0	0.0
合 計	5,225,805	4,673,852	4,637,109	88.7

③ 後期高齢者医療特別会計

令和8年3月31日までの収入済額は6億9,287万1千円で、最終予算額に対する収入割合は100.1%となっています。また、支出済額は6億8,668万1千円で、最終予算額に対する支出割合は99.2%となっています。

【歳入の執行状況】

(単位：千円、%)

区 分	最終予算額	調定額	収入済額	執行率
1 後期高齢者医療保険料	473,856	476,528	474,686	100.2
2 使用料及び手数料	50	44	34	68.0
3 繰入金	215,948	215,947	215,947	100.0
4 繰越金	1,992	1,991	1,991	99.9
5 諸収入	544	226	213	39.2
合 計	692,390	694,736	692,871	100.1

【歳出の執行状況】

(単位：千円、%)

区 分	最終予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	7,194	6,640	5,921	82.3
2 後期高齢者医療広域連合納付金	683,096	679,497	679,497	99.5
3 諸支出金	1,600	1,263	1,263	78.9
4 予備費	500	0	0	0.0
合 計	692,390	687,400	686,681	99.2

④ 介護保険事業特別会計

令和8年3月31日までの収入済額は54億9,617万6千円で、最終予算額に対する収入割合は96.4%となっています。また、支出済額は50億2,780万2千円で、最終予算額に対する支出割合は88.2%となっています。

【歳入の執行状況】

(単位：千円、%)

区 分	最終予算額	調定額	収入済額	執行率
1 保険料	923,630	937,574	932,728	101.0
2 使用料及び手数料	50	102	49	98.0
3 国庫支出金	1,485,663	1,485,724	1,364,074	91.8
4 支払基金交付金	1,412,160	1,348,766	1,345,865	95.3
5 県支出金	780,287	778,817	751,664	96.3
6 財産収入	1,330	1,254	1,254	94.3
7 繰入金	845,527	845,526	845,526	100.0
8 繰越金	251,229	251,230	251,230	100.0
9 諸収入	2,686	3,791	3,786	141.0
合 計	5,702,562	5,652,784	5,496,176	96.4

【歳出の執行状況】

(単位：千円、%)

区 分	最終予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	111,480	109,398	109,035	97.8
2 保険給付費	5,107,430	4,490,438	4,490,429	87.9
3 地域支援事業費	192,781	140,429	139,478	72.4
4 基金積立金	76,492	76,492	76,492	100.0
5 公債費	1	0	0	0.0
6 諸支出金	213,578	212,369	212,368	99.4
7 予備費	800	0	0	0.0
合 計	5,702,562	5,029,126	5,027,802	88.2

2 住民の負担の概況

市財政の中で、市民の皆さんが直接負担するものに市税、負担金、使用料及び手数料があり、これらの財源を自主財源といいます。

自主財源のうち最も大きな比率を占めているのが市税です。令和7年度の市税の収入状況は下記のとおりで、調定額40億1,445万6千円に対して収入済額が38億2,707万5千円で95.3%の収入率となっています。

また、1世帯当たりの負担額は25万387円、1人当たりの負担額は13万1,842円となっています。

(1) 市税の収入状況

科 目	調 定 額 (千円)	収 入 済 額 (千円)	収入率 (%)
市 民 税	1,316,162	1,238,667	94.1
固 定 資 産 税	2,274,755	2,187,933	96.2
軽自動車税	179,231	174,086	97.1
市たばこ税	228,179	212,033	92.9
鉦 産 税	16,129	14,356	89.0
計	4,014,456	3,827,075	95.3

※ 収入済額は令和8年3月31日までに収入された額

(2) 市税の負担状況

年度	区 分	決 算 額 (千円)	1世帯当たりの 負担額 (円)	1人当たりの 負担額 (円)	世帯数 (世帯)	人口 (人)
令和6年度		3,846,682	239,147	123,715	16,085	31,093
令和7年度		4,014,456	250,387	131,842	16,033	30,449

※ 決算額は各年度の調定額、世帯数及び人口は各年度3月31日現在の数値

3 市債及び一時借入金の状況

(構成比については、四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。)

(1) 市債

市債は、道路改良工事、学校施設整備や災害復旧事業など一時的に多額の経費を要し、その事業効果が後年度に及ぶものの財源に充てるために借り入れ、後年度の市民に応分の負担を求め一定の割合で償還していく長期の借入金です。

① 一般会計

【起債目的別】

(単位：千円、%)

区 分	令和6年度末 現在高	令和7年度中 元金償還額	令和7年度中 借入予定額	令和7年度末 現在高見込	構成比
普通債	14,853,851	1,048,899	5,168,700	18,973,652	77.2
総務債	2,055,145	5,848	3,565,000	5,614,297	22.8
民生債	0	0	54,700	54,700	0.2
衛生債	89,946	2,287	208,900	296,559	1.2
農林水産債	15,907	6,038	6,900	16,769	0.1
商工債	0	0	0	0	0.0
土木債	251,159	25,551	17,000	242,608	1.0
公営住宅債	684,482	36,554	44,300	692,228	2.8
消防債	1,158,325	42,374	130,000	1,245,951	5.1
教育債	1,782,299	122,707	326,800	1,986,392	8.1
過疎債	8,816,588	807,540	815,100	8,824,148	35.9
災害復旧債	237,647	40,952	232,300	428,995	1.7
土木債	214,014	37,520	209,200	385,694	1.6
農林水産債	23,633	3,432	23,100	43,301	0.2
その他	5,838,043	656,918	0	5,181,125	21.1
減税補てん債	4,946	3,763	0	1,183	0.0
臨時税収補てん債	0	0	0	0	0.0
臨時財政対策債	5,785,627	647,225	0	5,138,402	20.9
減収補てん債	47,470	5,930	0	41,540	0.2
合 計	20,929,541	1,746,769	5,401,000	24,583,772	100.0

【借入先別】

(単位：千円、%)

区 分	令和6年度末 現在高	令和7年度中 元金償還額	令和7年度中 借入予定額	令和7年度末 現在高見込	構成比
政府資金	14,731,250	1,347,561	1,574,400	14,958,089	60.8
財政融資資金	14,671,474	1,323,412	1,574,400	14,922,462	60.7
簡易生命保険資金	54,830	20,386	0	34,444	0.1
郵便貯金資金	4,946	3,763	0	1,183	0.0
地方公共団体金融機構	5,046,054	257,096	2,243,000	7,031,958	28.6
その他(銀行等)	1,152,237	142,112	1,583,600	2,593,725	10.6
合 計	20,929,541	1,746,769	5,401,000	24,583,772	100.0

(2) 一時借入金

一時借入金は、資金収支の均衡を欠いて、一時的に歳計現金が不足を生じる場合の支払資金として借り入れるもので、その限度額は予算で定められています。

なお、令和7年10月1日から令和8年3月31日までに一時借入金の借り入れはありません。

4 財産の状況

本市の主な財産（土地、建物、山林、債権、物品、基金等）の状況は、次のとおりです。

（令和8年3月31日現在）

区 分	現 在 高	内 容	
土 地 (地 積)	15,224,839.28 m ²	行政財産	2,585,186.25 m ²
		公用財産	94,349.96 m ²
		公共用財産	2,490,836.29 m ²
		普通財産	12,639,653.03 m ²
建 物 (延 べ 面 積)	251,379.43 m ²	行政財産	212,412.88 m ²
		公用財産	15,376.22 m ²
		公共用財産	197,036.66 m ²
		普通財産	38,966.55 m ²
山 林	204,917.37 m ³	立木の推定蓄積量	204,917.37 m ³
動 産	一式	浮棧橋	一式
	1,290 基	石燈籠（小型）	1,290 基
	5 基	石燈籠（大型・対）	5 基
物 権	5	温泉権	5
有 価 証 券	48,178,650 円	株券（九州電力株式会社ほか）	48,178,650 円
出 資 に よ る 権 利	114,852,950 円	出資金（県農業信用基金協会ほか）	69,153,150 円
		出捐金（県信用保証協会ほか）	45,699,800 円
物 品	222 台	公用車	221 台
		旧特攻機	1 台
債 権	3,030,000 円	仏壇産業後継者育成確保貸与資金貸付金	3,030,000 円
基 金	13,434,324,391 円	積立基金	13,045,546,111 円
		財政調整基金	3,873,989,261 円
		減債基金	695,641,160 円
		ひとづくり基金	3,099,006 円
		地域づくり推進基金	16,690,060 円
		快適環境整備基金	36,921,561 円
		ふるさと振興基金	34,552,832 円
		きばいやんせ南九州市ふるさと基金	4,214,486,050 円
		平和基金	659,569,126 円
		地域福祉基金	137,512,163 円
		中山間ふるさと・水と土保全基金	15,012,591 円
		団体営土地改良事業基金	15,460,556 円
		公共施設等整備基金	666,838,969 円
		学校整備積立基金	489,163,345 円
		岩崎育英基金	30,000,000 円
		社会教育施設整備基金	143,922,890 円
		庁舎建設整備基金	1,043,786,646 円
		地域環境整備事業基金	6,401,407 円
		まちづくり支援自動販売機基金	30,999,935 円
		かごしまエコファンドクレジット事業基金	3,052,890 円
		石油貯蔵施設立地対策等交付金基金	0 円
		森林環境譲与税基金	94,732,404 円
		地域振興対策事業基金	150,140,000 円
		国民健康保険財政調整基金	23,504,304 円
		介護保険介護給付費準備基金	660,068,955 円
		定額運用基金	388,778,280 円
		土地開発基金	100,632,782 円
国民健康保険高額療養資金貸付基金	9,000,000 円		
肉用牛特別導入事業基金	24,000,000 円		
乳用牛導入事業基金	42,000,000 円		
奨学金貸付基金	213,145,498 円		

5 令和8年度当初予算の概要

(1) 一般会計及び各特別会計の予算規模

南九州市の令和8年度当初予算は、行政改革大綱、集中改革プラン及び中期財政計画に基づき、長期的視点に立った持続可能で健全な財政運営に努めるとともに、第二次総合計画において掲げた将来都市像の実現に向けた諸施策を確実に推進するため、選択と集中を徹底したメリハリのある予算編成としました。

特に、地域の発展と住民福祉の向上を図るため、「子育て支援の充実」、「移住定住策の推進」や「稼ぐ観光戦略」を通じた地域活性化対策などに重点的に予算配分を行い、激変する社会経済情勢や高度化・多様化・複雑化する行政需要に創意工夫を持って的確に対応していきます。

このようなことを踏まえた一般会計の総額は255億2,800万円で、前年度比15.5%、46億6,700万円の減と歳出の質を高める予算編成となりました。また、一般会計と特別会計を合わせた予算総額は、366億9,400千円で、前年度比11.7%、48億4,300千円の減となりました。

(単位：千円, %)

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	伸率
一般会計	25,528,000	30,195,000	▲ 4,667,000	▲ 15.5
国民健康保険事業特別会計	4,970,000	5,175,000	▲ 205,000	▲ 4.0
後期高齢者医療特別会計	775,000	701,000	74,000	10.6
介護保険事業特別会計	5,421,000	5,466,000	▲ 45,000	▲ 0.8
合 計	36,694,000	41,537,000	▲ 4,843,000	▲ 11.7

① 一般会計

《 歳 入 》

歳入の大部分を占める国や県からの支出金は依存財源と呼ばれ、歳入の62.5%を占めています。依存財源で最も多いものは、市が一定基準の行政サービスを保つために国から交付される地方交付税で、全体の30.5%を占めています。次に多いのが国庫支出金で13.8%、県支出金8.0%、道路や学校などの建物などの整備に充てられる資金の市債は5.1%を占めています。市債は、単に財源不足を補うだけではなく、世代間の負担の公平を図る目的もあります。

一方、市が自ら賄える財源は自主財源と呼ばれ、このうち最も多いのは市民の皆さんに納めていただく市税で、全体の15.2%を占め、次に多いのは、寄附金で、ふるさと寄附金が主なもので9.9%を占めています。

(単位：千円, %)

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	伸率	構成比
自主財源	9,559,569	10,168,571	▲ 609,002	▲ 6.0	37.5
市税	3,869,279	3,749,215	120,064	3.2	15.2
使用料及び手数料	415,190	412,149	3,041	0.7	1.6
繰入金	2,148,560	2,829,298	▲ 680,738	▲ 24.1	8.4
分担金及び負担金	103,718	121,185	▲ 17,467	▲ 14.4	0.4
寄附金	2,514,411	2,504,011	10,400	0.4	9.9
その他	508,411	552,713	▲ 44,302	▲ 8.0	2.0
依存財源	15,968,431	20,026,429	▲ 4,057,998	▲ 20.3	62.5
地方交付税	7,780,000	7,824,000	▲ 44,000	▲ 0.6	30.5
国庫支出金	3,532,871	4,016,909	▲ 484,038	▲ 12.1	13.8
県支出金	2,046,815	2,219,319	▲ 172,504	▲ 7.8	8.0
市債	1,294,000	4,639,100	▲ 3,345,100	▲ 72.1	5.1
その他	1,314,745	1,327,101	▲ 12,356	▲ 0.9	5.1
合 計	25,528,000	30,195,000	▲ 4,667,000	▲ 15.5	100.0

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。

《 歳 出 》

歳出予算は、性質別と目的別に分けてみるができます。

まず、性質別にみてみますと、人件費や扶助費、市の借金である市債の返済に使う公債費など、支出を任意に削減できない「義務的経費」の割合が、44.3%を占めています。「投資的経費」は11.5%で、これは道路、学校や農地等の基盤整備など行政水準の向上に直接かかわる経費になります。この義務的経費と投資的経費で、歳出予算全体の55.8%を占めています。

目的別にみてみますと、最も多いのが市民の皆さんが安心して暮らせるための福祉の充実や生活保護費などに使われる「民生費」で、全体の31.3%を占めています。次に多いのが「総務費」、以下、「商工費」、「衛生費」、「教育費」、「公債費」の順となっています。

【性質別歳出の状況】

(単位：千円, %)

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	伸率	構成比
義務的経費	11,298,962	11,372,278	▲ 73,316	▲ 0.6	44.3
人件費	4,130,546	4,143,192	▲ 12,646	▲ 0.3	16.2
扶助費	5,225,299	5,362,544	▲ 137,245	▲ 2.6	20.5
公債費	1,943,117	1,866,542	76,575	4.1	7.6
投資的経費	2,937,323	7,203,845	▲ 4,266,522	▲ 59.2	11.5
普通建設事業費	2,927,573	7,195,545	▲ 4,267,972	▲ 59.3	11.5
災害復旧事業費	9,750	8,300	1,450	17.5	0.0
その他の経費	11,291,715	11,618,877	▲ 327,162	▲ 2.8	44.2
物件費	5,145,349	5,452,215	▲ 306,866	▲ 5.6	20.2
維持補修費	63,326	88,437	▲ 25,111	▲ 28.4	0.2
補助費等	2,624,982	2,619,789	5,193	0.2	10.3
積立金	932,326	951,950	▲ 19,624	▲ 2.1	3.6
繰出金	2,515,012	2,495,766	19,246	0.8	9.9
その他	10,720	10,720	0	0.0	0.0
合 計	25,528,000	30,195,000	▲ 4,667,000	▲ 15.5	100.0

【目的別歳出の状況】

(単位：千円, %)

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	伸率	構成比
1 議会費	150,045	153,529	▲ 3,484	▲ 2.3	0.6
2 総務費	3,317,824	6,889,103	▲ 3,571,279	▲ 51.8	13.0
3 民生費	7,998,642	8,176,173	▲ 177,531	▲ 2.2	31.3
4 衛生費	2,224,770	2,534,191	▲ 309,421	▲ 12.2	8.7
5 農林水産業費	1,570,418	1,735,193	▲ 164,775	▲ 9.5	6.2
6 商工費	2,382,924	2,190,039	192,885	8.8	9.3
7 土木費	1,785,179	1,991,144	▲ 205,965	▲ 10.3	7.0
8 消防費	1,182,882	1,106,390	76,492	6.9	4.6
9 教育費	2,018,976	2,581,902	▲ 562,926	▲ 21.8	7.9
10 災害復旧費	9,750	8,300	1,450	17.5	0.0
11 公債費	1,943,117	1,866,542	76,575	4.1	7.6
12 諸支出金	933,473	952,494	▲ 19,021	▲ 2.0	3.7
13 予備費	10,000	10,000	0	0.0	0.1
合 計	25,528,000	30,195,000	▲ 4,667,000	▲ 15.5	100.0

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。

② 国民健康保険事業特別会計

《 歳 入 》

(単位：千円, %)

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	伸率	構成比
1 国民健康保険税	769,167	804,006	▲ 34,839	▲ 4.3	15.5
2 使用料及び手数料	300	300	0	0.0	0.0
3 国庫支出金	1	2	▲ 1	▲ 50.0	0.0
4 県支出金	3,768,016	3,917,618	▲ 149,602	▲ 3.8	75.8
5 財産収入	91	40	51	127.5	0.0
6 繰入金	427,090	447,830	▲ 20,740	▲ 4.6	8.6
7 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
8 諸収入	5,334	5,203	131	2.5	0.1
合 計	4,970,000	5,175,000	▲ 205,000	▲ 4.0	100.0

《 歳 出 》

(単位：千円, %)

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	伸率	構成比
1 総務費	14,812	16,275	▲ 1,463	▲ 9.0	0.3
2 保険給付費	3,671,704	3,808,825	▲ 137,121	▲ 3.6	73.9
3 国民健康保険事業費納付金	1,203,262	1,265,390	▲ 62,128	▲ 4.9	24.2
4 保健事業費	70,889	75,359	▲ 4,470	▲ 5.9	1.4
5 基金積立金	91	40	51	127.5	0.0
6 公債費	10	10	0	0.0	0.0
7 諸支出金	4,232	4,101	131	3.2	0.1
8 予備費	5,000	5,000	0	0.0	0.1
合 計	4,970,000	5,175,000	▲ 205,000	▲ 4.0	100.0

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。

③ 後期高齢者医療特別会計

《 歳 入 》

(単位：千円, %)

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	伸率	構成比
1 後期高齢者医療保険料	524,344	460,166	64,178	13.9	67.7
2 使用料及び手数料	50	50	0	0.0	0.0
3 繰入金	249,442	240,239	9,203	3.8	32.2
4 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
5 諸収入	1,163	544	619	113.8	0.1
合 計	775,000	701,000	74,000	10.6	100.0

《 歳 出 》

(単位：千円, %)

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	伸率	構成比
1 総務費	5,702	7,824	▲ 2,122	▲ 27.1	0.7
2 後期高齢者医療広域連合納付金	767,648	692,145	75,503	10.9	99.1
3 諸支出金	1,150	531	619	116.6	0.1
4 予備費	500	500	0	0.0	0.1
合 計	775,000	701,000	74,000	10.6	100.0

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。

④ 介護保険事業特別会計

《 歳 入 》

(単位：千円, %)

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	伸率	構成比
1 保険料	933,759	923,630	10,129	1.1	17.2
2 使用料及び手数料	50	50	0	0.0	0.0
3 国庫支出金	1,476,857	1,486,849	▲ 9,992	▲ 0.7	27.3
4 支払基金交付金	1,401,350	1,413,371	▲ 12,021	▲ 0.9	25.9
5 県支出金	775,995	781,018	▲ 5,023	▲ 0.6	14.3
6 財産収入	2,157	978	1,179	120.6	0.0
7 繰入金	830,421	859,682	▲ 29,261	▲ 3.4	15.3
8 繰越金	1	1	0	0.0	0.0
9 諸収入	410	421	▲ 11	▲ 2.6	0.0
合 計	5,421,000	5,466,000	▲ 45,000	▲ 0.8	100.0

《 歳 出 》

(単位：千円, %)

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	伸率	構成比
1 総務費	106,705	124,630	▲ 17,925	▲ 14.4	2.0
2 保険給付費	5,068,306	5,107,430	▲ 39,124	▲ 0.8	93.5
3 地域支援事業費	194,851	197,987	▲ 3,136	▲ 1.6	3.6
4 基金積立金	49,485	34,300	15,185	44.3	0.9
5 公債費	1	1	0	0.0	0.0
6 諸支出金	852	852	0	0.0	0.0
7 予備費	800	800	0	0.0	0.0
合 計	5,421,000	5,466,000	▲ 45,000	▲ 0.8	100.0

※ 構成比は、四捨五入の関係で合計と一致しない場合があります。